

「マルチステークホルダー方針」

当社は、企業経営において、株主、顧客、取引先、従業員、債権者、地域社会など多様なステークホルダーとの価値協創が重要となっていることを考慮し、マルチステークホルダーとの適切な協働に取り組んでまいります。その上で、価値協創や生産性向上によって生み出された収益・成果を踏まえて、マルチステークホルダーへの適切な分配を行うことが、持続可能で豊かな社会の実現につながるという観点から、従業員への還元や取引先への配慮が重要であることを意識し、以下の取り組みを進めてまいります。

記

1. 従業員への還元

当社はサステナビリティ経営の推進、従業員の能力開発やスキル向上などを通じて、持続的な成長と生産性向上に取り組む、付加価値の最大化に注力します。その上で、生み出した収益・成果を踏まえて、賃金の引上げを行うとともに、それ以外の総合的な処遇改善としても、従業員のエンゲージメント向上やさらなる生産性の向上に資するよう、教育訓練等を中心に積極的に取り組むことを通じて、従業員への持続的な還元を目指します。

(個別項目)

具体的には、賃金の引上げについて、当社の経営状況をベースに、物価動向や労働力の需給関係などの外的要素も踏まえ、労働組合との率直な話し合いを通じ、従業員のモチベーションの維持・向上に繋がる適切な還元を実施してまいります。

また、教育訓練等については、当社の行動指針である「UACJウェイ」に沿った行動ができる人材を獲得・育成・充実にいくことを目標に、階層別研修、次世代ビジネスリーダー研修、技能伝承教育、選択型Eラーニングの提供などによる教育の実施や、健康経営、エンゲージメント向上、ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン、ワーク・ライフ・バランスなどの施策に取り組んでまいります。

2. 取引先への配慮

当社はパートナーシップ構築宣言の内容遵守に、引き続き、取り組んでまいります。

なお、パートナーシップ構築宣言のポータルサイトへの掲載が取りやめとなった場合、マルチステークホルダー方針の公表を自主的に取り下げます。

・ パートナーシップ構築宣言の URL

【<https://www.biz-partnership.jp/declaration/141792-05-15-tokyo.pdf>】

また、消費税の免税事業者との取引関係についても、政府が公表する免税事業者及びその取引先のインボイス制度への対応に関する考え方等を参照し、適切な関係の構築に取り組んでまいります。

3. その他のステークホルダーに関する取組

当社は、社会的に有用で安全性に十分配慮した製品、技術およびサービスを開発し、市場へ提供することによって、顧客・取引先の信頼を獲得するとともに、企業価値を高め、株主はじめさまざまなステークホルダーに対し貢献してまいります。

(ご参考)

【UACJグループ理念】

「企業理念」 素材の力を引き出す技術で、持続可能で豊かな社会の実現に貢献する。

「目指す姿」 アルミニウムを究めて環境負荷を減らし、軽やかな世界へ。

「価値観」 相互の理解と尊重 誠実さと未来志向 好奇心と挑戦心

以上

2025年3月12日

(2026年6月15日 パートナーシップ構築宣言の変更による更新)

株式会社UACJ
法人名

代表取締役 社長執行役員 田中 信二
役職・氏名 (代表権を有する者)